

「建築仕上げ壁による防耐火技術の進展と新たな機能展開の可能性」ご案内

建築仕上フォーラムは、2002年に建築仕上環境フォーラムとして第1回の記念講演会を開催しており、建築仕上げに関わる、設計、建築生産、行政、廃棄・リサイクル業等の実務者が一堂に介して、横断的な情報交換を行い、問題解決の方向を共有してきました。

今回の第14回の建築仕上フォーラムは、「建築仕上げ壁による防火技術の進展と新たな機能展開の可能性」を主題として開催したいと思います。

近年の内外装材料・工法の多様化、建築空間への新たな機能性の確保の要求、さらに既存建築物の内外装材料への改修対応など、乾式仕上げ壁、湿式仕上げ壁、さらには伝統的な左官壁仕上げに至るまで、建築物の長期にわたる保全に向けた取り組みが、非木造・木造を問わず重視されています。実際に、建築物を保全するためには、「安全に保つ」ことの意味を深く考える必要があります、少なくとも建物単体の使用期間にわたり安全性に関わる性能を平常時と災害時を通じて保証する必要があるといえます。また近年は、災害時における建築物の防御性や各種性能の回復性などをレジリエンス性として捉える動きもあることから、改めて建築物の火災時に関わる安全性を担保する防耐火技術についての基本的な考え方を、会員の皆様とともに共有したいと思います。

続いて、今回のテーマに関係する2つの各論を具体的に取り上げます。1つ目は、軽量セメントモルタル下地への有機系接着剤によるタイル張り工法の防耐火性能に関する内容であり、近年、同工法による外壁工事が普及していますが、同工法による外壁の防耐火性能を一般的な軽量セメントモルタル仕上げの場合と比較した結果と、火害時の新たな課題であるサーマルショック（温度の急激な変化による熱衝撃）への影響について報告をして頂きます。

2つ目は、既調合しっくいのせっこうボード下地における不燃材料認定に関する内容であり、伝統的な現場調合しっくいに加え、現代工法としての普及拡大を目指す既調合しっくいは、VOC低減性、悪臭防止ほか、空気質の機能改善を実現し得るものですが、昨今、新たに不燃材料認定を取得した内容の紹介とともに、今後の内装材としての今後の普及拡大の視点を報告して頂きます。

これらの建築仕上げ壁による防火技術の進展と新たな機能展開の可能性を主旨とした議論を通じ、ご関係の皆様とともに認識を共有化することはきわめて重要な取り組みといえます。本フォーラムの趣旨をご理解頂き、「第14回 建築仕上フォーラム」への多数のご参加をお願い致します。

建築仕上フォーラム委員会

\*本フォーラムはCPD（Continuing profession Development 継続教育）プログラムとして申請予定です。



写真1 建築仕上げ壁による防耐火技術の進展と新たな機能展開の可能性

第14回 建築仕上フォーラム 「建築仕上げ壁による防耐火技術の進展と新たな機能展開の可能性」

開催日時：2018年6月14日木曜 開場 13:00 講演 13:30～16:50 (予定)

会場：明治大学 グローバルホール (予定：定員 150名, 定員になり次第締切)

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 TEL：03-3296-4423

共催：日本建築仕上材工業会, 日本漆喰協会

参加費：日本建築仕上学会会員・協賛団体会員 3,000円, 会員外 5,000円, 学生 1,000円(資料代含)

お申込み：下記, 参加申込書にてお申込みの上, 当日受付にて参加費をお支払いください。

FAX または E-mail にてお申し込みください。

プログラム (予定)

1. 開会挨拶 フォーラム委員会 委員長 田村雅紀 (工学院大学)
2. 主旨説明 フォーラム委員会
3. 主題解説
  - 1) 建築仕上げ壁による防耐火技術の基本的考え方  
国土技術政策総合研究所 鈴木淳一氏
  - 2) 有機系接着剤による外装タイル張り工法の防耐火性能  
スチライト工業 稲垣和宏氏
  - 3) 有機系接着剤による外装タイル張り工法の急加熱による防火上の影響  
富士川建材工業 上村昌樹氏
  - 3) 既調合しっくいによる内装壁材の機能性  
日本漆喰協会 沢辺大輔氏
  - 4) 既調合しっくいのせっこうボード下地における不燃材料認定  
日本漆喰協会 沢辺大輔氏
4. 討 論 コーディネータ フォーラム委員 小山明男 (明治大学)
5. 閉会挨拶 フォーラム委員

-----切り離さずにご利用ください-----

FAX：03-3798-4922 / E-mail：shiage@finex.jp

第14回「建築仕上フォーラム」参加申込書

会員種別	会 員	協賛団体	会員外	学 生	□○記をつけて下さい
所属団体					
勤務先					
氏 名					
連絡先	E-mail	@			
	電 話				
	F A X				
CPD 単位取得希望者記入欄	所属建築士会名				
	建築士登録番号				

□必ずお一人1枚でお申し込みください。

申込問合先：日本建築仕上学会 電話：03-3798-4921